



## 岩手町立 水堀保育所

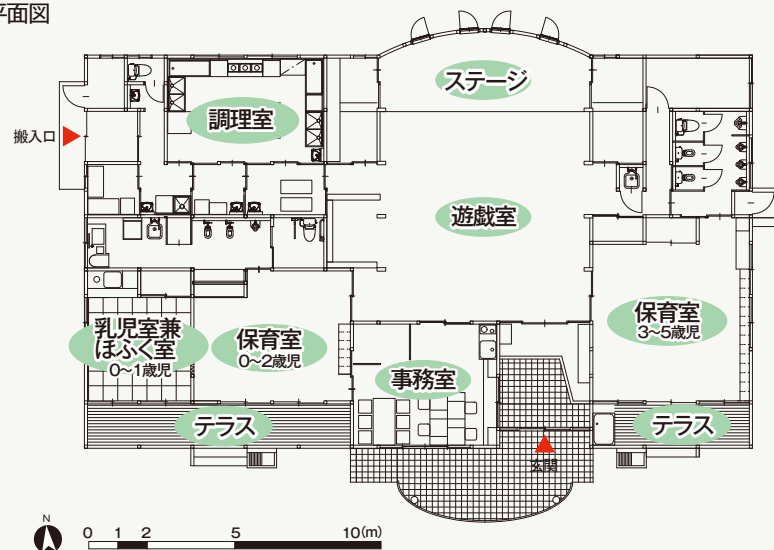
施工地/岩手県岩手郡岩手町大字沼宮内  
第20地割6番地1  
竣工年月/平成21年10月  
敷地面積/2,125.31m<sup>2</sup>  
延床面積/284.10m<sup>2</sup>  
構造/木造平屋建

## 子どもたちの笑顔のために

岩手町立水堀保育所は昭和42年に地域の子育てを支える施設として建設され、約40年にわたりその役割を担ってきましたが最近では老朽化が著しく新しい施設が待ち望まれておりました。

また子どもたちをとりまく環境も大きく変化し、入所児童の低年齢化に伴う新たな保育ニーズへの対応や安心・安全な保育環境の整備が求められ、これらを踏まえ充分な保育サービスの提供を実現するため水堀保育所は改築されました。

■ 平面図



## 開放感あふれる空間

園舎の中央に位置する遊戯室は、元気に駆け回る子どもたちの活動の場となります。園児たちが日々のびやかに生活するスペースとして、高窓から降注ぐ陽光・通風により明るく快適な開放感あふれる空間となっております。

また主要な居室は遊戯室を取り囲むように配置し、廊下を介さないことで施設内の面積の有効利用を図る計画としました。



遊戯室



遊戯室(ステージ)



保育室



乳児室兼ほふく室



テラス

## 安心で快適な環境づくり

子どもたちが係わる出入り口には引き戸を採用するほか、サッシなどには指詰め防止加工を施し、ガラスは通常の3倍の強度を持ち耐震性に優れ、万が一わかれても破片が粒状になり鋭利な状態になりにくい安全なものを採用し、また園舎内の出隅部分は衝突時の安全に配慮し丸みをもたせるなど生活事故を未然に防ぐための安全環境の整備に努めました。

園舎内の暖房は主に床暖房方式を採用しやけどなどの事故を防ぐとともに、日々子どもたちが自由に寝転んだり座って手遊びをしたりなど行動の幅が広がるような空間作りを目指しました。

## セキュリティーの提案

管理部門となる事務室は園舎入り口横に設け正門や駐車場、正面玄関を見渡せる位置に配置し園地内への来客者を一元的に確認できる計画としました。

また内部においても保育室や遊戯室に常に職員が目が行き届く、安全に十分考慮した配置となっております。